

RetroScan有効化手順

NTT東日本株式会社



年月	版	変更内容等			
2022年07月20日	第1.0版	初版制定			
2024年04月22日	第2.0版	新規管理コンソール画面仕様に差し替え			
2025年06月17日	第2.1版	2025年7月1日会社名変更に伴う更新 東日本電信電話株式会社→N T T 東日本株式会社			

【1】 RetroScan有効化手順

【1】RetroScan有効化設定手順

1. コンソール画面ログイン



アカウントIDとパスワードを入力して「ログイン」を押下します。





①左図画面が表示された場合のみ、 「2要素認証設定を行う」を押下します。 ※設定方法は「二要素認証設定マニュアル」をご参照ください。

RetroScan設定手順(2)

Platform Powered by 🥭 ITESS						▲ 0000000000 -
▲ 1012/11-12'7 A	te-b/2_ab		10040	der Och MILLING.	- 7/Km ⁻¹	
Cloud App Security	10 5-1	製品数	2020/02/18	2020/08/17	- フラジュラ ビョンソールを除く	
				🔮 有効調整内	 BBAK胡服切れ 	る有効明確なれ
	Platform Powered by 多計時 + 熟練/リービス + Cloud Yep Security	Platform Poweed by € 1999 + 308/19-ビス + y-1/1=y1 + Claud No Security 13 y=1 - -	 Platform Powered by ● 1999年 * 製品/リービス ・ シート/ユニット ・ アイビンス視測 ・ Cloud Area Security 13 y→+ 製品税 	Platform Poweed by ● N1123 + 製品/サービス * ジードノユニット フイビンス登明 * 開始日 + Claud Ago Security 13 5/ート 製品部 2223/02/18	Platform Powered by 多!!!!!! + 製品/ワービス + タート/エニット + フイセンス税例 + 製品日 + 教励報題 - 製品/ワービス + タート/エニット + フイセンス税例 + 製品日 + 教励報題 - Exat/rg-Exat/by 12 シート 製品銀 2223/02/19 2223/02/19 2223/02/19 2223/02/19	Platform Poweed by 多!!!!! + 製品/リービス + シート/エット + ライセンス種別 + 製品目 + 有効期限 * アクション Cloud Age Security 12 シート 製品目 2020/20/19 2020/20/17 (ピュンパートの後の ● 有効解除 ● 性化が現在は、(

②「コンソールを開く」を押下します。



Z TREND	Trend Micro Cloud App Security 「ポリシー › 高度な脅威対策ポリシー						シソール			
🖗 ダッシュボード	組織:	ポリシ	シーの追加、	< Q	サービス、ポリシー名、または対	象				
Გワ ポリシー	初期設定の組織	Gmail	ポリシー	- (3) ~						
目 ログ	ポリシー管理 3	Ginai	原先度	(5) ・	ポリシー名	対象	مار—مار			
🖸 操作	メールポリシー				40 A 10 00 - 12 L I S					
	高度な脅威対策	=	1		部分週用ホリシー 	官埋石	AS MS		WR	VA
	情報漏えい対策	=	2		初期設定のGmailポリシー	すべてのユーザ	AS MS		WR	VA
《於 連州官理	コラボレーションサービスポリシー	=	3		初期設定のGmailポリシー	すべてのユーザ	AS MS		WR	VA

コンソール画面にログインできていることを確認します。

③左部の「ポリシー」から「高度な脅威対策」を押下します。

RetroScan設定手順(3)

💋 TREND 🗄	Trend Micro Cloud App S	□ 古いコンソール			
∯ ダッシュポード № ポリシー	組織: 初期設定の組織 ~	ボリシーの追加 > Gmailポリシー	Q サービス、ポリシー名、または		
目 ログ	ポリシー管理	優先度 二	(5) · イ ステ ポリシー名	対象 ルール	
	メールポリシー 高度な脅威対策	≡ 1	部分適用ポリシー	管理者 AS M	IS FB WR VA
	情報漏えい対策	≡ 2	うう 初期設定のGmailポリシー …	すべてのユーザ AS M	IS FB WR VA
	コラボレーションサービスポリシー	≡ 3	○ 初期設定のGmailポリシー …	すべてのユーザ AS M	IS FB WR VA

 ④設定するポリシーを選択し押下します。
 ※次工程⑤~⑥はExchangeOnline及びGmailのみで 作業を行います。



⑤「高度なスパムメール対策」タブを開き、 「高度なスパムメール対策を有効にする」にチェックを入れま す。

「検出機能向上のため不審メール情報をトレンドマイクロ に送信する」にチェックが入っていない場合、チェックを入れま す。 ※デフォルトでチェックは入っています。

⑥「Retro Scanと自動修復」にチェックを入れます。

⑦メッセージウィンドウが表示されるため、「OK」を押下します。



RetroScan設定手順(4)





⑧「Webレビュテーション」タブを開きます。
 ⑨「Webレビュテーション」がオンになっていない場合、オンにします。(デフォルトでは入っています)
 ⑩「Retro Scanと自動修復」がオンになっていない場合、オンを入れます。
 ⑪メッセージウィンドウが表示されるため、「OK」を押下します。
 ⑫「保存」を押下し設定を保存します。

商標について

- Microsoft、Microsoft 365、OneDrive、Exchange、SharePoint、Teams、 Office 365は、米国Microsoft Corporationの、米国及びその他の国における登録商 標または商標です。
- Google Workspace、Gmail、Google DriveはGoogle LLCの商標です。
- Dropboxは米国Dropbox, Inc.の商標または登録商標です。
- Boxは、Box, Inc.の商標または登録商標です。
- Trend Micro Cloud App Security、Cloud App Securityは、トレンドマイクロ株式 会社の登録商標です。